

## 公開情報



2024年

3月14日(木)から

オーストラリア園  
タスマニアデビル舎

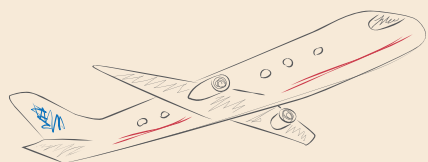
※天候や動物の体調により、変更になる場合があります。

海を越え、

タスマニアからきた

動物大使

アンバサダー



「セイブ・ザ・タスマニアデビル・プログラム」では、飼育下で繁殖した個体のうち、今後、繁殖に参加させない個体を「大使」として世界の動物園へ送り出す「アンバサダーデビルプログラム」を実施しています。絶滅の危機に瀕しているタスマニアデビルの現状を、世界中の人々に広く知ってもらうことが「大使」たちの任務です。



多摩動物公園  
Tama Zoological Park

〒191-0042 東京都日野市程久保 7-1-1  
TEL:042-591-1611  
[www.tokyo-zoo.net/zoo/tama/](http://www.tokyo-zoo.net/zoo/tama/)

開園時間：9:30~17:00 (入園は 16:00 まで)  
休園日：水曜日(祝日・都民の日にあたる場合は翌日)・年末年始  
入園料：一般...600円 / 65歳以上...300円 / 中学生...200円  
※都内在住・在学の中学生、小学生以下は無料



タスマニアデビルは、現在オーストラリアのタスマニア島だけに生息する肉食の有袋類です。家畜を襲う害獣としての疑いから駆除対象となり数を減らしましたが、その後、保護法のもと少しずつ生息数が回復していました。しかし、伝染性及び致死率の高い「タスマニアデビル顔面腫瘍病（DFTD）」が蔓延し、再び数を減らしています。

タスマニア州政府は2003年から「セイブ・ザ・タスマニアデビル・プログラム」を立ち上げ、飼育下繁殖や発症地域以外への個体導入など、保全活動に取り組んでいます。この一環として2013年、海外の動物園がタスマニアデビルの飼育を通じた教育普及活動をおこなう「アンバサダーデビルプログラム」が始まりました。

多摩動物公園はこのプログラムへの参加が認められ、2016年からタスマニアデビルを飼育してきました。展示をとおしてタスマニアデビルの現状を伝えてきましたが、2023年10月から展示が一時途絶えていました。今回、新たなアンバサダーとして、2頭のタスマニアデビルが来園しました。



## パネル展

タスマニア島の紹介とタスマニアデビルの生態や野生での現状についてパネルで解説します。

**期間** 2024年2月22日（木）～5月28日（火）

**場所** ウォッチングセンター内 エントランス



## 応援しよう！



パネル展開催期間中、「セイブ・ザ・タスマニアデビル・プログラム」への支援を目的として、ウォッチングセンター内案内所に募金箱を設置します。

500円以上募金いただいた方に、缶バッジ1個をプレゼント！

## スペシャルトーク

申込不要！

タスマニアデビルの現地での保全活動や保護施設での職員研修の様子についてお話しします。

**日時** 2024年3月20日（水・祝） 13時30分～14時30分

**場所** ウォッチングセンター内 動物ホール

タスマニアデビル公開記念メニュー



数量限定！

タスマニアデビル  
飲んデビル？

770円（税込み）

**販売開始日** 2024年3月2日（土）

**販売店舗** コアラ館下売店

